

# 海越えて

新春号  
2016 春  
無料

1 日本  
の看護師  
として相  
応しい社  
会常識及  
び思考方  
法を身に  
付ける日  
本語教育

——新日本学院看護師育成プロジェクトリーダー 石川先生に聞く

2 新人  
外国人  
看護師を  
訪ねて…

——原田病院／櫻井病院／埼玉医科大学／高根病院／右田病院／東松山医師会病院

3 協会  
の一年

——協会の一年を振り返る

4 事務  
局より

——「外国人看護師育成プロジェクト」標準的スキーム／看護師試験合格者数の実績と見通し／留学生新年の抱負2016／新春ご挨拶

中国人看護師学生  
王詩倩さん

# 日本の看護師として相応しい社会 常識及び思考方法を身に付ける 日本語教育

新日本学院看護師育成プロジェクトリーダーの石川先生に  
日本語教育の到達目標などについて伺いました。

## 「日本事情クラス」

弊校は平成24年から看護師育成プロジェクトを導入し、中国の看護師資格を有する看護学生に日本語を教えています。幸い日本語能力試験N1及び看護師国家試験の高い合格率を維持してきました。また、本年度からは、学生の日本理解を促進させるために「日本事情クラス」という授業も始めました。将来、日本の看護師免許を取得して、日本の病院に就職するにあたり、看護師として相応しい社会常識を持ち、日本の患者さんをよりよくケアできるようにすることがねらいです。



熱心に指導する石川先生。留学生からの信頼も厚い。

当初、普段の授業を行っていて、日本人にとっては当然のことが留学生には意外と知られていないことに気づきました。例えば、「青森といえばリンゴ」とか、「山梨といえばブドウ」といったことが、全く通じないのです。そもそも青森ってどこ？山梨って東京都のとなりなの？といった感じで、日本の地理が頭に入っていないのです。

将来学生達が看護師になって、患者さんとコミュニケーションを取ることが必要不可欠です。そのような時に、患者さんの出身地の話題をきっかけに会話が盛り上がりつつたりすることができればと思います。

まず、日本の国土、年中行事、文化、政治・経済などのテーマについて概念的なことを導入します。その後学生達にさらに詳しく調べてきたことを発表してもらい、最後に質疑応答を行うという演習形式の授業を行っています。

授業を開始したばかりの頃、学生達は、日本語で調べたり、発表したりするという作業に慣れていなかったため、自分の言いたいことを聞き手に伝える

ことがなかなかできませんでした。しかし回数を重ねるうちに少しずつコツをつかみ、徐々に上達してきました。今後は、この授業で得た基礎知識をもとに、日本と自国の文化比較にまで発展させていきたいと思っています。どうして日本人のある行為が留学生にとって奇異に映るのか、他方で、自分では当然だと思ふ行為や考え方が、ひょっとしたら日本人には受け入れてもらえていないのではないかなど、話し合ってみるべきことが、たくさんあると思います。留学生自身が今まで日本で暮らしてきた経験を振り返り、何かに気付くことができれば一歩前進です。あとは、普段の生活の中で実際に行動に移して歩み寄るだけです。場合によ

最初に日本語に出会ったのは日本のドラマです。ドラマの鑑賞で、日本をすこし知りしましたが、本格的に日本事情クラスを勉強したのは来日2年目からです。日本の国土、日本人の考え方、ライフサイクルを知り、老健施設のアルバイトでうまく、入居者さんと交流ができ、大変助かりました。今、病院の内定をもらい、来年の国家試験にチャレンジしているところで



受講生：楊 氷水  
平成26年1月に来日。  
現在、新日本学院の看護2年生

## ))) 学生の声 (((

入学してから、毎週四コマ、日本事情クラスを勉強しています。日本のアニメが好きで、日本に来ましたが、来日前、日本の文化、政治・社会制度など、ほとんど知りませんでした。アルバイト先で、日本人にどう声をかければよいかわかりませんでした。日本事情クラスの勉強を通じて日本を知り、同僚たちとうまくコミュニケーションを取れることを実感しました。将来、病院で患者さんとずっと共通話題ができると嬉しいです。



受講生：陳 美形  
平成27年10月に来日。  
現在、新日本学院の看護1年生



日々のコミュニケーションは欠かせない。

っては、行動に移せるようになるまで、時間を要するかもしれません。しかし、将来職場で上司に叱られたときに、何故叱られたかが容易に理解できるように。将来日本の社会に出た時に、困らないように、いつか頼もしい存在になってもらいたいと思っています。

新人外国人看護師を  
訪ねて…Part1

# 原田病院

病院プロフィール

名称	社会医療法人東明会 原田病院		
所在地	埼玉県入間市豊岡1-13-3		
代表者	理事長 原田雅義		
入会年月	2013年7月		
採用実績	[2013年]	1名	
	[2014年]	2名	
	[2015年]	2名	
	[2016年]	2名	(内定)

**Q1** 4月に受け入れた外国人看護師についてご評価、ご感想は？

**高橋看護部長** 日本語会話や書く力が日本人と同じではないので現場での日常的な指導を特に心がけています。個人差はありますが、積極性のある方、注意を受けても嫌がらず受けてくれる人は成長が速いと思います。

**Q2** 配属や教育面で外国人看護師に配慮されている事がありますか？

**高橋看護部長** 数年前から院内で土曜教室を開いています。業務的な勉強会が中心でしたが、外国人看護師が増えてきているので、今後、お話しする機会、コミュニケーション機会を多く作れないかと模索中です。

**榎教育室長** 当院は入職後1ヶ月ほどオリエンテーションを実施しています。その後、それぞれ配属先でプリセプターを付けて、1年間業務を指導しています。入職後1年経ってから、ケーススタディ発表会を開きます。今年は張令昌さんがケーススタディを発表すると聞いています。外国人看護師には発表までに少し時間をかけさせています。



左から張令昌さんと榎教育室長

## 中国人看護師から

索天玉さん：今年4月入職した当初、機械の使い方や薬名を覚えるのが大変でした。学校で覚えた専門用語がすぐ思い出せなくて苦しかったです。でも、プリセプターにフォローしてもらって、患者さんの対応に少しずつ自信がつけられました。今は、簡潔でわかり易い看護記録を書くように意識して努力しています。

張令昌さん：自分が入職して1年半が経ちましたが、分からないことがまだまだ沢山あります。今後、もっと患者さんとコミュニケーションをとったり、機械に触れたり、実践を通して早く一人前の看護師になれるよう頑張ります。来年の受験生へのアドバイスとしては、受験まで残りの時間は僅かですが、この時期は基礎知識をしっかりと覚え込み、必修問題が40点以上確実に取れるようにすることが大切です。また、自分の弱いところについて、先生と一緒に自己分析をしたほうが良いと思います。



B3病棟にて、張令昌さん



2016年内定者 左からキョウさん、楊さん

語で書く力の強化が重要です。プライベートでもなるべく日本語で会話するようにしてほしいし、また、相手の話を聞く姿勢をもっと持つことが大事です。

**Q3** 今後、中国人看護師に期待することはどんなことでしょうか？



高橋看護部長

**Q1** 中国人看護師の採用実績と今後のご方針をお聞かせ下さい。

**中澤事務局長** 当院は3年連続中国人看護師を採用し、今8名が在籍しています。看護師の戦力としてこれからも少しずつ採用する予定です。

**Q2** 外国人看護師を受け入れて、これまでものご評価、ご感想は？

**中澤事務局長** 日本人の新卒も時代とともに変化があります。同じように中国の若者達も変化してきていると思います。むしろその変化の度合いは日本よりも中国のほうが大きいでしょう。やはり中国国内の経済の発展があると思います。特に1期生と今年入った子の差が大きいですね。1期生の時は良い意味でまだまだ古い考え方を持っていて、仕事に対するがむしゃらさとか積極性がありました。3年経過して、中国も豊かになってきたためか、今年入職の看護師たちを見てみると、日本でいう現代っ子のようにプライベートをエンジョイしたいという考え方が強くなってきています。時代の背景とともに、若者の就労目的も段々変わりつつあるのかなと思います。

**武藤看護師** 日本人には当たり前言葉や日本の文化の理解について、習慣が身につかない、壁にぶつかっているな、と感じることがあります。しかし、彼女たちはごく一生懸命勉強しているし、仕事以外のときでも患者さんと積極的に話している姿を見ると、一人ひとりともいい子達なので、そういうところを伸ばしてあげたいと思います。



左から鄭さんと中澤事務局長

## 中国人看護師から

～鄭海丹さん～

今年4月に入職後、1ヶ月のオリエンテーションを経て、看護部配属になりました。日本の病院では中国の看護大学で学んだことと対応が異なることもあります。中国で学んだことを生かしながらも、日本の現場のやり方に合わせて応用していくことの大切さを知りました。その点、プリセプターがいるのでとても助かります。ただ、苦労しているのは、日本語の言葉の問題ですね。プリセプターがおっしゃったことを正しく理解できたか、質問して確認するようにしています。でも、適切な言葉が出てこない時もあります(笑)。学校で学んだ基礎知識の上に現場での経験を積んで早く一人前の看護師になりたいです。また、日本ではチームで対応するのでコミュニケーションが欠かせません。そのためには常識をもっと身につければと思っています。



いつも笑顔の鄭さん

**Q3** 今後、中国人看護師に期待することはどんなことでしょうか？

**中澤事務局長** 彼女たちは、中国では、診療科目に対応できる大規模で最先端な医療に従事できる高度な知識を学んでいます。ただ、日本の、特に民間の病院では、現場の看護のやり方が違って戸惑うこともありえます。そんな時は、ぜひプリセプターなり指導者に質問をして、現場のやり方を受け入れて、日本の看護師としてもプロフェッショナルを目指してほしいと思います。



2016年内定者 左から唐さん、王さん

新人外国人看護師を  
訪ねて…Part2

# 櫻井病院

病院プロフィール

名称	医療法人社団秀仁会 櫻井病院			
所在地	東京都あきる野市原小宮1-14-11			
代表者	理事長 櫻井秀樹			
入会年月	2013年12月			
採用実績	[2013年]	1名	[2014年]	2名
	[2015年]	5名	[2016年]	2名
				(内定)



## 新人外国人看護師を 訪ねて…Part3 埼玉医科大学

病院プロフィール  
 名称：学校法人埼玉医科大学  
 所在地：埼玉県入間郡毛呂山町大字毛呂本郷38  
 代表者：理事長 丸木清之  
 入会年月：2014年9月  
 採用実績：【2015年】6名  
 【2016年】6名（内定）



**Q1** どのようなお考えで中国人看護師を採用されたのでしょうか？

**武藤総看護部長** 埼玉医科大学は、研究・教育・診療のあらゆる面で国際化・グローバル化を目指し、その一環として優秀な外国人職員の採用に取り組んでいます。

**Q2** 4月に受け入れた中国人看護師のご評価、ご感想は？

**武藤総看護部長** 大病院、国際医療センター、毛呂病院にそれぞれ2名を受入れた。大病院と国際医療センターには中国国籍で、日本に来てまもなく日本語が話せない患者がいました。6人には通訳をして頂き、入院治療や手術治療にとても心細さが見られていた患者さんから感謝され、病院に貢献してくれました。中国人看護師を受け入れることは、日本人にとって学ぶことが多く、特にプリセプターをする看護師にとっては、コミュニケーションや人材育成などを学ぶいい機会になります。ある患者さんからは、「患者の話をつくり聞いてくれる。看護師として一生懸命やろうという真剣さが伝わってきて、好感が持てる。」と高い評価をいただきました。



左から  
張曉雪さん、武藤総看護部長、張桂雲さん

## 中国人看護師から

～張曉雪さん～

中国では、患者さんの生活看護は家族がするので、生活看護を全然勉強しませんでした。入社して、生活看護への戸惑いが当初はありましたが、例えば、オムツ交換を通じて患者さんの状態を把握できるなど、今はその大切さがわかってきました。今後、患者さんをもっと理解し、適切な看護ができるように努力したいです。



左から  
大塚さん、張曉雪さん、張桂雲さん、重島さん

**萱島看護師** 張桂雲さんは分らないことは進んで聞いてくるし、いろんな研修にも積極的に参加したので、仕事がとてもスムーズになってきました。また、いつも明るく愛嬌があつて、忙しい時などでみんながピリピリしていても、彼女はそれを表情に出さないので、とても助かります。

**大塚看護師** 張曉雪さんの日本語が、最近すごく上達したと感じます。入社当時は私の早口(笑)についてこれられない時もありましたが、今は全部聞き取れるようになりました。記録を打つのも全部一人でできるので、言葉の面での心配は全くしていません。

**Q3** 今後、中国人看護師に期待すること、どんなことでしょうか？

**武藤総看護部長** 看護師は多岐にわたる医療行為を遂行すると同時に、患者が病院内で安心して治療を受けられるように環境を整える使命があります。治療の経過、療養状態を把握し、患者の生活環境を調整することは看護師の仕事として大変重要です。これらに不可欠なコミュニケーション力を更に高めてほしいと思います。



申し送りも念入りに

## 中国人看護師から

～狄潔瓊さん～

私は4月から看護部に配属されました。日本の病院で働くには、本当に責任感を持って、心をこめて患者さんのことを考えなければならぬと思います。高根病院の雰囲気はとてもよく、院長をはじめ、先輩方からいつも声をかけてもらっています。プリセプターも優しく丁寧に教えてくれます。一番難しく努力が必要なのは自身の日本語です。患者さんにちゃんと伝わったか、日本語が正しいか時々気になっています。大事なものは相手の状況を考えながら、自分の思いや考えをゆっくり、丁寧に話すことだと思います。そうすれば、きっと相手に伝わると思います。まだまだ未熟な点もたくさんありますが、患者さんに褒められたときは嬉しく幸せです。



薬品を扱う狄潔瓊さん。特に慎重に!



笑顔あふれる優しい人ばかり

**Q1** どのようなお考えで中国人看護師を採用されたのでしょうか？

**小須田看護部長** 当病院は、一般急性期病棟、医療療養型病棟のほかに、種々の感染症に対応可能な陰圧病室を整備した感染症病棟及び発熱外来棟を設置しております。成田国際空港を抱えた地域としての立地性から、これらの病棟の意義は高いものと自負しております。そのため看護体制充実の一環として、学習力が高く、熱心で勤勉な中国人看護師を採用しました。

**Q2** 4月に受け入れた中国人看護師のご評価、ご感想は？

**小須田看護部長** 今年4月に男性1名、女性2名を受け入れました。礼儀正しく、とても一生懸命なので、周りからも注目されている雰囲気が出ています。看護補助業務でも看護業務でもチェックリストを持ち歩いて、業務の習得に取り組んでいる姿



空の玄関は私たちが守ります



小須田看護部長

をよく見かけます。プリセプターの指導内容を熱心にメモに取り、早く次の段階の業務に進めるように努力しています。

**Q3** 配属や教育面で中国人看護師に特に配慮されていることはありますか？

**小須田看護部長** 特別に配慮していません。研修も配属も日本人の新人と同様に行っています。当初、どのぐらいできるか未知数で、患者さんの少ない部屋を担当させました。しかし、習得が速いので、徐々に看護、ケアの多い患者さんの担当にしました。また日本人看護師、中国人看護師に限らず、当院では入職後1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月時に面談を設け、フォローを行っています。



2016年内定者  
左から林さん、リョウさん、朱さん

## 新人外国人看護師を 訪ねて…Part4 高根病院

病院プロフィール  
 名称：医療法人社団徳風会  
 高根病院  
 所在地：千葉県山武郡芝山町岩山2308  
 代表者：理事長 高根宏  
 入会年月：2014年12月  
 採用実績：【2015年】3名  
 【2016年】3名（内定）

新人外国人看護師を  
訪ねて…Part5

# 右田病院

## 病院プロフィール

名称：医療法人財団 興和会  
右田病院  
所在地：東京都八王子市曙町1-48-18  
理事長：右田敦之  
院長：右田隆之  
入会年月：2014年12月  
採用実績：[2015年] 2名  
[2016年] 2名（内定）

**Q1** 外国人看護師を採用した動機は何でしょうか？

**小澤事務部長** ベースには看護師不足があります。最近では外国人の患者さんも増えてきたこともあって、採用を開始しました。今年採用した2名は順調に病院に馴染み成長しているため、今後も採用を続けたいと思います。

**Q2** 外国人看護師の採用ということでは、ご心配はありませんでしたか？

**内田看護部長** 採用方針が決まったときは、不安もあったので、事前に中国人看護師を採用している病院を見学しました。その際、中国人看護



左から内田看護部長と小澤事務部長

師にも会いましたが、日本語も上手で、明るく生き生きと働いている様子を見て不安がなくなりました。当院現場の看護師たちとも相談しましたが、皆、採用に前向きだったので、特別なことはせず、日本人看護師の採用時と変わりなく受け入れました。

**Q3** 実際に採用されて、7か月経ちましたが、いかがでしょうか？

**内田看護部長** 今年採用した二人ともとても頑張っています。技術面、コミュニケーション面、いずれも大きな問題もなく、すでに十分病院に馴染んでいます。中国人の患者さんが外来にこられた時などは、これまでは通訳を介して話をしていましたが、今は、中国人看護師が対応できるので、症状などの把握がよくなりました。プライベートでは、女性看護師は本場の中国料理をふるまったり、料理教室を開いたり、日本人看護師ともとても仲良くやっています。男性看護師は当院の「駅伝部」に入って、選手として大会にも出場しています。



2016年内定者  
左から郭さん、王さん

## 中国人看護師から

～趙広勝さん～

今、整形外科の病棟で仕事をしています。病院の先輩はとても優しいので、わからないことは何でも聞けるし困ったことはありません。仕事は楽しいです。日勤では5、6人の患者さんを担当しますが、通常の日とリハビリの日とは身に着ける下着も違うし、患者さんごとの薬の管理も大切です。常に患者さんのことを考えて、患者さんが困らないようにするのが自分の責任だと思います。緊張するのは、患者さんご家族と会話するときです。問題が起きたことがあるわけではないけれど、自分が外国人だからご家族が心配になるのではないかといつも気になります。プライベートでは、病院の「駅伝部」に所属し、約20人の部員と練習をして大会に出ています。とても楽しい時間です。この病院に就職できてとてもよかったと思っています。



熱心な仕事ぶりで評判も高い



駅伝部でも活躍中!

## 内定看護師から

～汲淋同さん～

私は、7月の面接会で採用内定を頂き、8月に病院で2週間の実習をしました。日本人看護師さんに付いて看護の様子を見学しました。シフト交換などは一緒にしました。医師を講師とした褥瘡に関する勉強会にも参加しました。この実習を通して感じたことは、日本の看護はチームで行っているということです。また、新しい医療器械も多く、覚えなければならないことが沢山ありますが、お世話して下さった看護師さんは皆さん優しく、とても丁寧に教えてくれました。私は手術室や救急外来の看護師を目指していますが、「どこに配属されても、必ず一人前の看護師になるんだ。」という強い気持ちを持つことができた有意義な実習でした。



インタビューに答えてくれた汲淋同さん



2016年の内定者  
左から汲淋さん、譚さん

**Q1** 今年ご入会いただきました。簡単に病院のご紹介を。

**松本院長** 当院は埼玉県のほぼ中央に位置する東松山市にあります。市内において開業している医師が、地域医療の向上を図るために1966年12月に設置した全国でも例を見ないスタイルの病院です。先達の方々の思いを胸に職員が一丸となり、地域医療に貢献しようという日々努力をしています。



松本院長

**Q2** どのような動機で中国人看護師採用を始めたのでしょうか？

**吉永看護部長** 病院を取り巻く環境は様々な厳しい状況があり、そのひとつが看護師の慢性的な不足です。そんな折、日本で見守りになるかと頑張っている中国人看護師の方々がいらっしゃることを知りました。頑張っている方々のお手伝いが出てくることは有意義であり、当院のニーズにも合致するので採用・応援しようと思えました。



吉永看護部長

**Q3** 中国人看護師に対する今後の期待をお願いします。

**吉永看護部長** 病院としては看護師資格の取得はゴールではなく、向上心を持ち仲間と協調し、長く勤めていただくことを強く願っております。そして患者様が幸せになるために協力していただけることを希望しています。私たちも皆様が当院で仕事が出来て良かったと言っていただけに精一杯努力していきたいと思えます。



地域の「中核病院」として、  
「心ある医療」を目指します

新人外国人看護師を  
訪ねて…Part6

# 東松山 医師会病院

## 病院プロフィール

名称：公益社団法人 東松山医師会  
東松山医師会病院  
所在地：埼玉県東松山市神明町1-15-10  
院長：松本万夫  
入会年月：2015年4月  
採用実績：[2016年] 2名（内定）

# 協会の一年

一年を通して様々な活動をしています

## 1月 お雑煮会

正月明け、2月に行われる看護師国家試験に向けて頑張る受験生を励ますために開催しました。



## 1月 留学希望者面接 (中国青島)

2015年度留学生選抜試験の一環として最終面接会を中国青島と上海で開催しました。



## 3月 看護コース修了式

3月27日第104回看護師国家試験合格発表を受けて、第3期生の終了式を行いました。今年の合格者は、正看護師19名、准看護師4名。



## 4月 入学式

早めに来日した1月生、4月生の入学式。その後、7月生と10月生を加えて今期の1年生は27名となりました。



## 5月 社員総会

一般社団法人医療人材国際交流協会第2回定時社員総会開催 (昭和館にて)



## 6月 ベトナム看護大学来日

ベトナム看護大学訪日団一行6人が来日。会員病院、新日本学院などを見学。また、日本の病院への就職を目指すベトナム人看護師の第1期生を2016年1月に留学させることで合意しました。



## 7月 第一回合同面接会



2016年4月就職を目指して、第一回合同面接会を開催しました。6病院に16名の学生の就職が内定しました。



## 7月 ベトナム看護大学訪問

6月に来日したベトナム看護大学との合意に基づき、新日本学院と協会関係者がベトナムを訪問。留学説明会及び留学希望看護学生面接を実施し、第1期生候補者約20名が決定しました。



## 8月 会員病院及び卒業生との交流

会員病院の夏祭りなどに内定者も参加して病院職員の方や先輩看護師と交流しました。先輩看護師は浴衣姿も板について、誰が中国人看護師か分かりません。



## 11月 第二回合同面接会

2016年4月就職を目指す第二回合同面接会を開催しました。4名の看護師の就職が内定しました。

# 「外国人看護師育成プロジェクト」標準的スキーム (例: 中国人看護師の場合)

## 1 中国人看護師の募集と留学

- 日本語学校「新日本学院」(以下、学校)は、日本の看護師となることを希望し、厚生省が定める「外国において看護師免許を取得した人に対する『看護師国家試験受験資格認定基準』」(表1)を満たす中国人看護師を募集します(但し、下記(表1)の⑦についてはN2レベルでも可)。
- 協会は、学力、日本語力、人柄など総合的に判断して日本への留学生を選考します。

### 留学

## 2 留学1年目

- 留学した中国人看護師(以下、学生)は、学校に在籍し、日本語能力試験N1を目指します。
- その間の学費と生活費は、協会からの奨学金(120万円)および生活貸付金、アルバイトにより確保します。
- 奨学金の原資は協会の会員病院が、生活貸付金の原資は学校が協会に拠出します。

来日1年後 **日本語能力試験N1合格!**

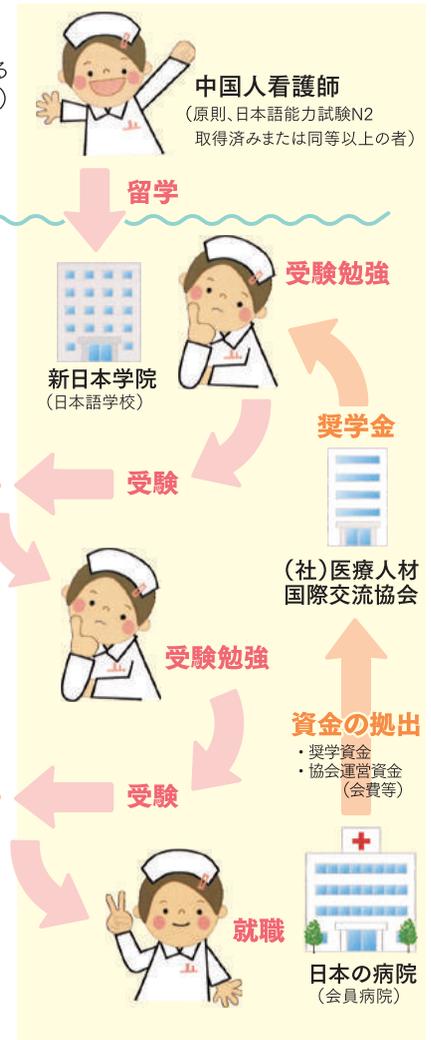
## 3 留学2年目

- 日本語能力試験N1に合格した学生は、日本の看護師国家試験合格を目指して勉強します。
- 学校は医療用語、医療現場での日本語会話などを指導し、協会は受験勉強の支援をします。
- アルバイトも可能な限り、病院や老健施設等で行うようにします。
- 会員病院の面接会に参加し、翌年の就職先を決めます。
- 毎年2月に実施される看護師国家試験と准看護師試験を受験します。

来日2年後 **日本看護師国家試験合格!!!**

## 4 就職と奨学金等の返済

- 看護師国家試験又は准看護師試験看護師に合格した学生は就職内定病院に就職します。
- 学生は、生活借入金を就職後に返済します。
- 学生が就職病院に一定期間以上勤務しなかった場合、協会は奨学金の一部または全額を当該会員病院に返還します。



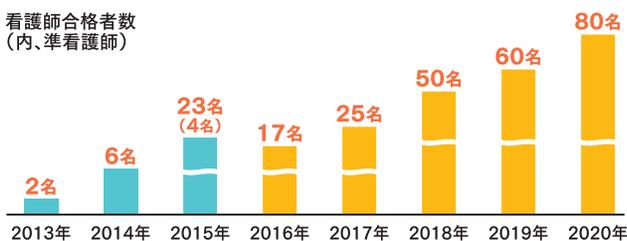
(表1)外国において看護師免許を取得した人に対する『看護師国家試験受験資格認定基準』(厚生労働省ホームページ抜粋)

	外国看護師学校養成所の修業年限	詳細はア)~ウ)の認定基準による。
①	ア)看護師学校養成所の入学資格	高等学校卒業以上(修業年限12年以上)、又は同等と認められる者。
	イ)看護師学校養成所の修業年限	3年以上
	ウ)看護師学校養成所卒業までの修業年限	15年以上、又は同等と認められる者。
②	教育内容及び履修時間	履修時間の合計が合計97単位以上(3,000時間以上)で保健師助産師看護師学校養成所指定規則(昭和26年文部省・厚生省令第1号)等に規定する基礎分野、専門基礎分野、専門分野1、専門分野II及び統合分野の単位数及び時間数を概ね満たすこと。
③	教育環境	日本語看護師学校養成所と同等以上と認められること。
④	当該国の判断	当該国、又は州政府等によって正式に認められた看護師学校養成所であること。
⑤	外国看護師学校養成所卒業後、当該国の看護師免許取得の有無	原則として取得していること。
⑥	当該国の看護師免許を取得する場合の国家試験制度	国家試験、又はこれと同等の制度が確立されていること。
⑦	日本語能力	日本の中学校及び高等学校を卒業していない者については、日本語能力試験N1(平成21年12月までの認定区分である日本語能力試験1級を含む。以下同じ。)の認定を受けていること。

## 看護師試験合格者数の実績と見通し

※2015年までは実績。2016年以降は見通し。

看護師合格者数  
(内、准看護師)



# 恒例 新年の抱負2016

留学生の皆さんに本年の抱負を聞きました



## 新春ご挨拶 頑張る人を国籍問わず応援する

あけましておめでとうございます。

旧年中はご厚誼を賜り誠にありがとうございました。新しい年の皆さまのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。また、平成23年に私達が初めて中国人看護師2名を受け入れて以来今日まで、多大なご支援ご協力をくださった病院、学校関係者を初めとする多くの方々に、心から御礼を申し上げます。

さて、昨年は第三期生が看護師国家試験に19名、准看護師に4名が合格し、就職しました。また会員病院も一昨年と比べて4病院増の6病院となりました。2月に国家試験を受験する第四期生は19名おりますが、順調に会員病院の内定を頂いております。

昨年を振り返りますと、会員学校のカリキュラムに日本の看護師として必要とする『常識教育』の導入が特筆されます。プロジェクト発足直後の第一期、第二期は、外国人看護師を日本の国家試験に合格させることで精一杯で、外国人看護師に不足している日本文化常識に関する教育は後回しにせざるを得ませんでした。第三期生を送りだした昨年は、日本語能力試験N1合格、看護師国家試験合格への道筋をほぼ定着させることができましたので、第四期生に関しては、日本文化への理解度も学生卒業認定指標の一つとして導入しました。また、介護施設などでのボランティア、アルバイト体験も積極的に導入して参りました。これらの経験により培った『常識』は病院就職後に、或は地域社会での生活の中で、必ず生きてくるものと思います。アドバイスをくださった会員病院、カリキュラムの作成に携わってくださった会員学校の皆様に感謝申し上げます。

今年は新2年生（＝第五期生：2017年2月国試受験）24名に加え、1月と4月併せて約60名の1年生（＝第六期生）が入学する予定になっており、当プロジェクトは大きくステージアップし

てのスタートとなります。特に、60名の中にはベトナム人看護師の第一期生が約20名含まれています。彼らは母国でも日本語を学習したベトナム名門看護大学の卒業生の中から厳格な試験により選抜された看護師ですので、高い学習能力が期待されています。また、何よりもベトナム人は基本的にとてもやさしい気質を持っており、日本社会に溶け込みやすいといわれている点も楽しみです。とはいえ、中国人看護師と比べて「漢字」に関しては大きなハンデがあります。したがって、中国人学生の場合は国家試験合格まで2年間のスキームですが、ベトナム人の場合3年4年という長い期間勉強しなければなりません。どうか皆様には彼らを暖かく見守り応援していただきますようお願い申し上げます。

『頑張る気持ちがあるならば国籍を問わず誰でも応援する』とおっしゃって下さったある会員病院理事長のエールは忘れられません。今年も原田会長を初め協会役員ならびにスタッフ全員が一丸となって、外国人看護師が日本で活躍できるように応援していきたいと存じます。

なにとぞ、倍旧のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成28年 元旦



会長  
原田雅義 (写真左)  
代表理事  
畢 焜 (写真右)

## 病院会員募集中!

外国人看護師を採用する病院会員を募集しています。詳細は下記までお問い合わせください。

### お問い合わせ先

電話 ▶ 042-513-7620  
一般社団法人 医療人材国際交流協会  
e-mail ▶ kango@iryojinzai.or.jp  
FAX ▶ 042-530-2455  
担当 ▶ 吉本、李、柿木(かきのき)

## 編集後記

国家試験合格は、外国人看護師が日本の看護師になるために必須の資格ですが、これは日本で看護師として働くための必要条件にすぎません◆一人前の日本の看護師となるための十分条件は、日本や日本人(人)の習慣、発想、行動等について理解し、日本の患者さんやご家族或は病院関係者との円滑な

コミュニケーションができることです◆2頁で紹介した新日本学院の取り組みは、そのような看護師育成の一環です◆そして就職後も各会員病院での育成プログラムやOJTを通して、中国人看護師が日本の医療に真に貢献できる看護師に成長するよう願っています。(KT)